

しょうらいのゆめ

将来の夢

future dream



逆井山小学校 3年
照永 佳蘭さん

わたしのしょう来のゆめは、新体
そうのせん手になり、オリンピック
に出る事です。

わたしは、一年生のときに山口
なせん手のえんぎを見ました。ぴんと
したつま先が、とてもきれいに見え
ました。わたしも、るなせん手のよう
になりたいと思いました。

わたしは今、新体そうのきそとな
る徒手というえんぎを練習していま
す。パッセターンが苦手だけど、たく
さん練習をして、みんなからすごい
と思われせん手になりたいです。



ばいぶと入草

短歌

大戦の竹槍といふ茶の竹に玉葱連なり念珠のごとし
【評】 したたかな素材を巧くまとめた。念珠への連想も無理はない。
こういう出会いが作歌の歓となる。

ころころと茶花散りしく畑に出て草引く一日心満足る
雷雨度庭にドジョウが泳ぎおり今はまぼろし遠き思い出
あの雲に乗りて行きたやマチュ・ピチュへ中世インカの夢に浸るも
葉のおもてさつと濡らして通り雨鈍き歩みの蝸牛のうごく
田に行けば向こうの畔に草を刈る亡夫の横顔幻の影
体力のおとろえたれど野良に出ればさわやかにしてしばし草引く
天然のクーラー届く北の窓耳をすませば遠く犬なく
乳飲み子を抱きてあやせば涼しげな瞳で我をじっと見つめる
再びの本も読みたし水島の「ビルマの竖琴」ミュージズに親れば

駒 躰 今井 清 選
内海 妙子

俳句

杜一つありて杜より蝉時雨

【評】 長い歳月を土中で過した蝉が孵化をして、緑園などで降るやうに鳴合ふことを「蝉時雨」と表現
したものです。生と死を合せもったような蝉は、地上で一週間とも言はれる短い命を終る。

蝉時雨生活の音もかき消さる
鈴虫の鈴振りはじむ夕べかな
棚雲の上に聳える秋の峰
終戦忌時計は正午奏でをり
百日紅風のひかりを捉へけり
緑園に額寄せ合ひ詰将棋
また来ると砂に書きたる夏休
鮮かに川面に映る夏木かな
草引くや夕べ日当る庭の隅
園児等の揃いの浴衣まつりかな

林 秀峰 選

長 須 吉沢とみ江
借 宿 木村 歌子
生 子 鹿野谷 環
岩 井 中川 達男
岩 井 林 きよ子
山 中山 みね
矢 作 米島 欣司
矢 作 茂呂 忠男
長 谷 滝本 和子
菅 谷 掛 木村 民子
島 田 よね

短歌・俳句の作品を募集します！

皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、
住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように
各選者宛にお送りください。

選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩 井4633-1 ☎0297(35)1230